

昭和小学校 校長室だより

～全員の表彰状授与!!達成その1～

今年度、全児童47人と全職員12人が表彰状をもらいました。

先日、本校の校内放送で万歳三唱をしました。数日前に最後のいろいろな受賞の表彰状が届き、全児童47人が、1位になったり、特選入選などの賞を受賞したことがわかり「よかったね」と喜んでいました。2年連続の成果です。

すると八代教育サポートセンターから「教育論文特選」の通知が送信されたのです。八代市で1点だけの特選でした。先生方の3年間の教育実践が評価されたのです。昭和小学校は、子どもたちも先生方もみんなでがんばったんだなあと涙が止まりませんでした。ある審査員の方からこう言われました。「昭和小学校の取組は、全職員で全員で同じ方向を向いてやっているという研究実践だった。やっている実践も具体的でわかりやすい。そして子どもたちの姿で成果が出ているのがよい。」先生たちにも大きな拍手です。

八代ハッピーブック全員受賞その2

八代市は読書好きの子どもを育てる実践で「やつしろハッピーブック」という運動に取り組んでいます。これは、一年間の読書冊数を低学年100冊、中学年80冊、高学年60冊以上と指定し、八代市立図書館から推薦された必読書も含めて読書活動に取り組むものです。昨年も全児童が達成し、全児童受賞をしましたが、今年度も2年連続で達成したのです。

そのうえ、おまけがあります。なんと今年は昨年度の学校総読書冊数を上回り1万冊を超えたのです。今年は特に1年生と2年生がバリバリと本を読んでくれました。担任や図書館教育支援員や保護者の読み聞かせも昨年よりはるかに多い回数でした。

なんと一年間の平均読書冊数が一人200冊を超えることもわかりました。

農地・水のボランティア活動で得た図書券の一部寄付をいただき、「農地・水文庫」もできて、蔵書が増えたこともよかったと思います。保護者様のご厚意に感謝いたします。

吐く→言霊 (ことだま) →叶う!!

★3月7日 光っ子集会で話した校長講話
～ダイジェスト版～

「人の口からは、言葉を吐きます」

「この字をよく見て!口のとりに何がかくれている?」といって吐くという字を見せる。すると「+と-」「そうです。人の口からはプラスの言葉とマイナスの言葉が吐き出されます」「人の言葉には言霊と行って魂が宿っています。マイナスの言葉を減らしてプラスの言葉を言い続けると自分もまわりの人もポジティブにしていいことが増えます。」

「そうすると自分の願いも叶うのです。」

「ほら、吐くという字からマイナスの-をとってごらん。叶うという字に変わるでしょう。」

昭和小学校のみんなが、悪口や荒い言葉やマイナスの言葉を消して、プラスの言葉を吐き出せば、きっとみんなの願いが叶うと思います。みんな笑顔で楽しく暮らしましょう。

親の教えと子の学び!!

★6年生の夢実現!校長室で給食を食べる!!
～6年生が3回に分けて3・4人ずつで校長と給食を食べるという体験～

1回目の給食は、3人が来ました。そのときの会話からすばらしい親子の会話を聞きました。紹介します。

「うちのお父さんは、とても足が速かったそうです。だけど、優勝候補といわれていた大会で10位だったそうです。お父さんが言っていました。どんなに才能や能力があっても、うぬぼれて練習をしなかったら本当には強くならない。お前も俺の遺伝子を受けついどるけん、気をつけろ。何かやり遂げるためには、集中して一つのことを根気よく努力せんばいかん。俺のようにはなるなよ。」

なんとという素晴らしい教えでしょうか。自分の失敗談を言って聞かせて、子どもに語る。これこそ、親にしかできない教育です。お父さんの話、森下にも響きました。感動です。